

エースター観光株式会社 運輸安全マネジメント

目次

1. ◆当社の安全方針
2. ◆当社の安全管理体制
3. ◆事業用自動車に関する情報
4. ◆当社の安全管理規程の閲覧情報
5. ◆輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制
6. ◆教育と研修について
7. ★ヒヤリハット情報の活用について

◆当社の安全方針

1. すべての安全確保を最優先し安全な運行をめざします。
2. 全従業員と共に輸送の安全に関する法令及び規定を遵守し、安心安全を目指します。
3. 運行の安全を確保するため安全管理体制の継続的な改善に努めます。
4. 従業員にとって働きやすく、お客様が利用しやすい会社を創ります。
5. お客様の声を聴き安心安全の向上に努めます。

◆当社の安全管理体制

▶安全統括管理者	南垣 誠	
▶運行管理者	正管理者	2 名
	補助者	1 名
▶整備管理者	正管理者	1 名
	補助者	0 名

◆事業用自動車に関する情報

全 8 台（令和 7 年 3 月現在）

大型車 3 台

平成 20 年式：3 台

中型車 2 台

平成 27 年式：1 台

平成 14 年式：1 台

小型車 3 台

令和 5 年式 : 1 台

平成 19 年式 : 1 台

平成 10 年式 : 1 台

◆実施した教育と研修について

★乗務員向け教育

事業用自動車を運転する場合の心構え

事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項

事業用自動車の構造上の特性

乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項

旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項

主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況

危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法

運転者の運転適性に応じた安全運転

交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法

健康管理の重要性

異常気象時における対処方法

非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い

安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法

ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転

労働法の学習

乗客の救護

★管理者向け教育

ヒューマンエラーへの対処法

健康起因による事故を防ぐために

★ヒヤリハット情報の活用について

インターネットから収集したヒヤリハット情報を社内で共有して利用しています。

ドライブレコーダーの記録を収集し教育で利用しています。

◆安全管理の取組状況の自己チェックについて

安全管理の取組状況の自己チェックは令和 5 年 7 月に行いました。

安全管理の取組状況の自己チェックは経営者から必要な権限を与えられたものが、各部門を公正な立場で監査しました。

当社、安全管理の取組状況の自己チェックに関する文書は、本社営業所で閲覧できます。

以上、当社の運輸安全マネジメントの取り組みについてご報告いたします。

